新型インフルエンザにおける各薬剤の注意事項のご案内

新型インフルエンザウイルス感染の拡大に伴い、生物学的製剤投与中の患者に対する留意事項が公表されております。夏になってもまだ新規感染者の報告があるようです。医療関係者、患者さまおよびご家族の皆さまなど分かれているものもありますが、留意事項の内容に関しては、いずれも参考になると思いますので、是非、ご覧下さい。

ヒュミラ®（患者さまおよびご家族の皆さま）

ヒュミラ®の治療を受けておられる患者さま及びご家族の皆さまに、新型インフルエンザに関してご注意いただきたいことをまとめました。
次のような症状を感じたら、すぐに主治医に連絡してください。
ヒュミラ®投与中は、感染に対する抵抗力が弱まる可能性があります。
熱が出る、体がだるい、食欲がない、せきが出るなど、インフルエンザ感染を疑わせる症状がみられた場合は、次の診察日を待たず、すぐに主治医に連絡をとってください。
まずは感染しないように、予防対策が重要です
新型インフルエンザであっても、その予防法は季節性のインフルエンザと同じです。 手洗い、うがい、人ごみを避けるなどの予防に努めてください。
また、ご家族などの身近な方がインフルエンザウイルス感染症を発症した場合には、速やかに主治医に連絡し、予防方法について確認してください。

平成21年5月27日
アボットジャパン株式会社／エーザイ株式会社

ヒュミラ®（医療関係者皆様）

新型インフルエンザ(H1N1)感染に注意が必要な状態が続いております。
ヒュミラはTNF-α抑制作用を介して正常な免疫応答に影響を与える可能性があります。ヒュミラ投与中は、患者様の状態を十分に観察していただくとともに、軽度な自他覚症状であっても、インフルエンザの感染が疑われる場合は、速やかに担当医師に相談するよう、患者さまへの指導をお願いします。

●インフルエンザ予防について

基本的には季節性のインフルエンザウイルス感染症と同様な予防（手洗い、うがい、マスク等）を心がけるよう、患者様への指導をお願いします。

●ヒュミラ投与中に患者さまが罹患した場合

ヒュミラ投与中にインフルエンザウイルス感染症を発症した場合は、他の感染症を罹患した場合と同様に、インフルエンザウイルス感染症の治療を優先し、ヒュミラ投与を中止する等の適切な処置を行なってください。

平成21年5月27日
アボットジャパン株式会社／エーザイ株式会社

新型インフルエンザにおける各薬剤の注意事項のご案内

レミケード®（医療関係者皆様）

新型インフルエンザ感染に注意が必要な状態が続いております。レミケード®点滴静注用投与中は、人混みを避ける、十分な睡眠をとるなど規則正しい生活とともに、手洗い、うがい、マスク等の感染予防を心がけること、ならびに、のどが痛い、咳・たん、鼻水・鼻づまり、悪寒、発熱など感染症が疑われる場合は、軽い症状であっても、速やかに担当医師に相談するよう、患者さまへの指導をお願いします。
また、患者様の状態を十分に観察し、異常が認められた場合には、レミケード®の投与中止等の適切な処置をお願いいたします。

平成21年5月
田辺三菱製薬株式会社

アクテムラ®（医療関係者皆様）

前略
今般、新型インフルエンザウイルス感染の拡大に伴い、アクテムラ投与中の患者様におきましてご留意いただきたい事項を以下のとおりまとめました。これらの点につきまして一層ご留意の上、引き続き本剤の適正使用をお願い申し上げます。　謹白

アクテムラ投与中は、他の感染症を罹患した場合と同様に、発熱などのインフルエンザ様症状が 抑制される可能性があるため、患者様の状態を十分に観察し、精査をする必要があります。また、 軽度な自他覚症状であっても、異常が見られる場合には、速やかに担当医師に相談するよう、患者 様への指導をお願いします。
●アクテムラ投与中に患者様が罹患した場合
・ アクテムラ投与中にインフルエンザウイルス感染症を発症した場合は、他の感染症を罹患した場 合と同様に、インフルエンザウイルス感染症の治療を優先し、アクテムラ投与を中止するなどの 適切な処置を行ってください。
●インフルエンザ予防について
・ 基本的には季節性のインフルエンザウイルス感染症と同様な予防(手洗い、うがい、マスク等)を心がけるよう、患者様への指導をお願いします。
・ インフルエンザウイルス感染症を発症している方の同居家族又は共同生活者である場合には、予防として抗インフルエンザウイルス薬使用の必要性(65歳以上の高齢者、合併症、既往歴からハイリスクと判断される場合等)を慎重に検討してください。予防投与の検討にあたっては、抗インフルエンザウイルス薬の添付文書をご参照ください。なお、抗インフルエンザウイルス薬をA型又はB型インフルエンザウイルス感染症の予防目的で使用した場合には、保険給付の対象外になります。

平成21年5月
中外製薬株式会社